



## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月14日

上場会社名 ワイエシイ株式会社  
 コード番号 6298 URL <http://www.yac.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 百瀬 武文  
 (氏名) 平井 雄一  
 配当支払開始予定日

TEL 042-546-1161  
 平成20年12月9日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	7,514	—	530	—	562	—	326	—
20年3月期第2四半期	12,790	22.4	1,596	△6.6	1,586	△6.4	1,038	△5.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	35.12	—
20年3月期第2四半期	107.57	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第2四半期	19,578	55.5	10,856	55.5	—	—	1,167.65	—
20年3月期	21,401	50.1	10,729	50.1	—	—	1,154.00	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 10,856百万円 20年3月期 10,729百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
21年3月期	—	10.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	△36.3	640	△72.1	650	△72.6	390	△74.4	41.95

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	9,674,587株	20年3月期	9,674,587株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	376,865株	20年3月期	376,851株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	9,297,727株	20年3月期第2四半期	9,652,065株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績の予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、今後様々な要因により変動する可能性があります。

なお、連結業績予想に関する定性的情報は、2ページ【定性的情報財務諸表等】3. 連結業務予想に関する定性的情報をご参照下さい。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準摘要指針第14号)を適用しています。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い、四半期連結財務諸表を作成しています。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米国に端を発するサブプライムローン問題が金融不安を引き起こし、企業の設備投資意欲を減退させ、景気減速懸念が高まりました。当社グループの当第2四半期連結累計期間におきましては、顧客企業の設備投資が先送りとなったこと等により、売上高75億14百万円という結果となりました。また、コスト削減を進めてまいりましたが、原材料高騰などの要因により、営業利益5億30百万円、経常利益5億62百万円、第2四半期純利益は3億26百万円となりました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間は前年同期と比べ減収減益となりました。

事業の種類別セグメントの概況は以下のとおりです。

「産業エレクトロニクス関連事業」

産業エレクトロニクス関連事業のセグメントにおきまして、ハードディスク関連装置分野は顧客企業が設備投資を繰り延べた関係から、当第2四半期連結累計期間の売上高は、16億62百万円となりました。半導体関連装置分野では、第1四半期連結会計期間に引き続き北米向けが好調であり、当第2四半期連結累計期間の売上高は、9億56百万円となりました。液晶パネル関連装置分野では、製品の納入が次期四半期にずれ込み、当第2四半期連結累計期間の売上高は、40億73百万円となりました。以上の結果、同関連事業売上高は前年同期比43.5%減の66億92百万円となりました。

「クリーニング関連その他事業」

クリーニング関連その他事業のセグメントにおきまして、景気が低迷する中、顧客の新規クリーニング関連機械の投資が減少した結果、前年同期比12.8%減の8億22百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の資産につきましては、売掛金及びたな卸資産などの流動資産が減少したことから資産の残高は前連結会計年度末に比べ18億23百万円減少し195億78百万円となりました。負債の残高は、借入金の返済により、前連結会計年度末に比べ19億50百万円減少し87億22百万円となりました。純資産は前連結会計年度末に比べ1億200百万円増加しました。この結果、自己資本比率は55.5%（前期末50.1%）となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは34億44百万円の獲得（前年同期は15億38百万円の使用）となりました。主な増加要因は税金等調整前四半期純利益5億76百万円、売上債権の減少28億円であります。一方、主な減少要因は法人税等の支払額2億46百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは4百万円の使用（前年同期は2億66百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出12百万円と有形固定資産の売却による収入8百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは23億63百万円の使用（前年同期は9億58百万円の獲得）となりました。

これは主に借入金の返済21億76百万円、配当金の支払額1億85百万円によるものであります。

以上により現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ10億97百万円増加の57億18百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経営の見通しにつきましては、サブプライムローン問題に端を発した金融、株式市場の混乱、原油や原材料価格の変動等、企業経営を取り巻く環境はより厳しさを増すものと見込まれます。

このような経営環境のもと、当社グループは、「高収益体質の強化」をスローガンに低コスト経営を目指してまいります。

連結業績予想につきましては、前述の企業経営環境及び第2四半期連結累計期間の業績を鑑み、平成20年8月6日に公表いたしました通期連結業績予想を見直しております。

平成21年3月期通期連結業績予想

	前回予想（百万円） （平成20年8月6日公表）	今回予想（百万円） （平成20年11月14日公表）	増減額/増減率（%）
売上高	19,500	13,500	△6,000/△30.8
営業利益	1,900	640	△1,260/△66.3
経常利益	1,850	650	△1,200/△64.9
当期純利益	1,150	390	△760/△66.1

※上記の通期連結業績予想は、本第2四半期決算短信の発表時現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、国内外の経済環境、原材料の相場の変動、各種通貨の為替レートの変動その他の要因により記載いたしました予想数値と大きく異なる場合があることをご承知おきください。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はございません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用する方法によっております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④ 税金費用の計算

法人税等の算定に当たり加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会平成18年5月17日実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

④ 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、当第2四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零として算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。第1四半期連結累計期間は、所有権移転外ファイナンス・リース取引に該当する取引がなかったため、従来の方によっております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,724,004	4,625,464
受取手形及び売掛金	6,512,884	9,217,545
商品	102,513	103,436
製品	510,015	391,615
原材料	595,606	609,733
仕掛品	2,693,304	3,044,796
繰延税金資産	173,843	182,984
その他	151,381	70,167
貸倒引当金	△4,158	△9,865
流動資産合計	16,459,395	18,235,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,649,830	1,646,313
減価償却累計額	△1,128,060	△1,099,854
建物及び構築物(純額)	521,770	546,458
機械装置及び運搬具	72,973	122,116
減価償却累計額	△56,554	△105,945
機械装置及び運搬具(純額)	16,419	16,170
工具、器具及び備品	1,049,264	994,733
減価償却累計額	△828,050	△772,022
工具、器具及び備品(純額)	221,214	222,711
土地	2,042,412	2,042,412
リース資産	11,718	—
減価償却累計額	△390	—
リース資産(純額)	11,327	—
有形固定資産合計	2,813,143	2,827,752
無形固定資産		
のれん	82,022	87,148
その他	13,044	12,359
無形固定資産合計	95,066	99,508
投資その他の資産		
投資有価証券	163,967	187,203
長期滞留債権等	34,970	34,824
その他	66,847	71,252
貸倒引当金	△54,895	△54,749
投資その他の資産合計	210,890	238,530
固定資産合計	3,119,100	3,165,791
資産合計	19,578,496	21,401,670

ワイエイシー株式会社 ( 6298 ) 平成21年 3 月期 第 2 四半期決算短信

(単位：千円)

	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成20年 9 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3 月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,215,168	4,133,493
短期借入金	657,080	3,346,740
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払法人税等	256,972	264,310
未払費用	261,135	227,374
賞与引当金	113,100	109,200
その他	219,524	118,480
流動負債合計	6,022,980	8,499,598
固定負債		
社債	700,000	700,000
長期借入金	1,434,410	921,590
繰延税金負債	138,537	124,839
退職給付引当金	426,105	426,042
固定負債合計	2,699,053	2,172,471
負債合計	8,722,034	10,672,070
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756,680	2,756,680
資本剰余金	3,582,276	3,582,276
利益剰余金	4,907,171	4,766,607
自己株式	△376,088	△376,077
株主資本合計	10,870,039	10,729,487
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	701	17,414
為替換算調整勘定	△14,279	△17,301
評価・換算差額等合計	△13,577	112
純資産合計	10,856,462	10,729,599
負債純資産合計	19,578,496	21,401,670

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	7,514,711
売上原価	5,864,428
売上総利益	1,650,283
販売費及び一般管理費	
役員報酬及び給料手当	342,225
賞与引当金繰入額	35,008
福利厚生費	18,993
賃借料	40,466
業務委託費	74,323
研究開発費	152,751
減価償却費	55,335
その他	401,147
販売費及び一般管理費合計	1,120,252
営業利益	530,030
営業外収益	
受取利息	10,611
受取配当金	1,123
為替差益	48,349
受取賃貸料	5,667
その他	2,246
営業外収益合計	67,998
営業外費用	
支払利息	27,300
ファクタリング料	704
持分法による投資損失	4,358
その他	2,929
営業外費用合計	35,293
経常利益	562,736
特別利益	
固定資産売却益	6,182
貸倒引当金戻入額	7,236
特別利益合計	13,419
特別損失	
固定資産除売却損	16
特別損失合計	16
税金等調整前四半期純利益	576,139
法人税、住民税及び事業税	225,120
法人税等調整額	24,499
法人税等合計	249,619
四半期純利益	326,519

ワイエイシー株式会社 (6298) 平成21年3月期 第2四半期決算短信

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
売上高	3,638,656
売上原価	2,845,297
売上総利益	793,358
販売費及び一般管理費	
役員報酬及び給料手当	170,116
賞与引当金繰入額	17,457
福利厚生費	8,276
賃借料	19,284
業務委託費	30,460
研究開発費	78,576
減価償却費	32,796
その他	187,923
販売費及び一般管理費合計	544,892
営業利益	248,465
営業外収益	
受取利息	6,738
受取配当金	661
為替差益	112,770
受取賃貸料	2,863
その他	768
営業外収益合計	123,804
営業外費用	
支払利息	11,790
ファクタリング料	233
持分法による投資損失	1,787
その他	1,700
営業外費用合計	15,511
経常利益	356,758
特別利益	
固定資産売却益	6,182
貸倒引当金戻入額	7,236
特別利益合計	13,419
特別損失	
固定資産除売却損	16
特別損失合計	16
税金等調整前四半期純利益	370,161
法人税、住民税及び事業税	145,663
法人税等調整額	16,504
法人税等合計	162,167
四半期純利益	207,993

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	576,139
減価償却費	87,349
退職給付引当金の増減額(△は減少)	62
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,562
受取利息及び受取配当金	△11,735
支払利息	27,300
為替差損益(△は益)	△17,617
持分法による投資損益(△は益)	4,358
有形固定資産売却損益(△は益)	△6,166
会員権売却損益(△は益)	412
売上債権の増減額(△は増加)	2,800,546
たな卸資産の増減額(△は増加)	198,265
仕入債務の増減額(△は減少)	108,785
未収消費税等の増減額(△は増加)	△59,552
その他	135
小計	3,702,722
利息及び配当金の受取額	12,538
利息の支払額	△24,170
法人税等の支払額	△246,669
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,444,421</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△1,200
有形固定資産の取得による支出	△12,643
有形固定資産の売却による収入	8,350
ソフトウェアの取得による支出	△1,525
会員権の売却による収入	2,157
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,861</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,824,000
長期借入れによる収入	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△352,840
配当金の支払額	△185,954
自己株式の取得による支出	△11
その他	△390
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,363,197</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>20,977</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,097,340
現金及び現金同等物の期首残高	4,621,064
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,718,404



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	産業用エレクトロニクス関連事業 (千円)	クリーニング 関連その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,692,169	822,542	7,514,711	—	7,514,711
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	6,692,169	822,542	7,514,711	—	7,514,711
営業利益	816,386	25,244	841,630	(311,599)	530,030

(注) 1. 事業区分の方法

事業は製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
産業用エレクトロニクス 関連事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードディスク関連製品 ハードディスク製造用バニッシング装置 クリーンコンベアシステム</li> <li>・液晶関連製品 液晶用プラズマドライエッチング、アッシング装置</li> <li>・半導体関連製品 各種ICテストハンドラー及び関連機器</li> </ul>
クリーニング関連その他事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーニング業界向け各種仕上機</li> <li>クリーニング業界向け各種包装機</li> <li>その他クリーニング関連自動化機器</li> </ul>

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,587,395	108,967	818,348	7,514,711	—	7,514,711
(2) セグメント間の内部売上高	618,172	22,518	293	640,984	(640,984)	—
計	7,205,567	131,485	818,642	8,155,695	(640,984)	7,514,711
営業利益	753,150	6,694	77,643	837,488	(307,457)	530,030

(注) 1. 地域は地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……アメリカ

(2) アジア……シンガポール

ワイエイシー株式会社(6298)平成21年3月期 第2四半期決算短信

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

項 目	アジア	北 米	欧 州	計
I 海外売上高(千円)	3,652,627	488,095	24,917	4,165,640
II 連結売上高(千円)				
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	48.6	6.5	0.3	55.4

(注) 1. 地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……台湾、シンガポール、マレーシア、韓国、中国、タイ、フィリピン、ベトナム

(2) 北米……アメリカ

(3) 欧州……ドイツ、アイルランド、オランダ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		百分比 (%)
	金額 (千円)		
I 売上高		12,790,959	100.0
II 売上原価		10,094,743	78.9
売上総利益		2,696,216	21.1
III 販売費及び一般管理費			
1. 役員報酬及び給与手当	364,182		
2. 賞与引当金繰入額	35,498		
3. 退職給付費用	15,735		
4. 業務委託費	64,650		
5. 賃借料	41,578		
6. 研究開発費	136,150		
7. 減価償却費	49,846		
8. その他	391,844	1,099,486	8.6
営業利益		1,596,729	12.5
IV 営業外収益			
1. 受取利息	29,384		
2. 受取配当金	1,170		
3. 投資有価証券売却益	—		
4. その他	10,727	41,282	0.3
V 営業外費用			
1. 支払利息	18,398		
2. 手形売却損	4,732		
3. ファクタリング料	10,690		
4. 株式交付費	—		
5. 為替差損	14,191		
6. その他	3,679	51,692	0.4
経常利益		1,586,319	12.4
VI 特別利益			
1. 貸倒引当金戻入益		5,441	0.0
VII 特別損失			
1. 固定資産除売却損	633		
2. 投資有価証券評価損	—	633	0.0
税金等調整前中間(当期)純利益		1,591,127	12.4
法人税、住民税及び事業税	537,611		
法人税等調整額	15,214	552,825	4.3
中間(当期)純利益		1,038,301	8.1

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間(当期)純利益		1,591,127
減価償却費		67,281
退職給付引当金の増加額		13,797
貸倒引当金の減少額		△5,126
受取利息及び受取配当金		△30,555
支払利息		18,398
投資有価証券売却益		—
為替差損益		17,146
投資有価証券評価損		—
固定資産除売却損		633
株式交付費		—
売上債権の増減額		△2,634,675
たな卸資産の増減額		2,048,054
仕入債務の増減額		△2,341,663
未収消費税等の増減額		357,290
未払消費税等の増加額		58
役員賞与の支払額		—
その他		14,678
小計		△883,553
利息及び配当金の受取額		26,395
利息の支払額		△18,688
法人税等の支払額		△662,217
営業活動によるキャッシュ・フロー		△1,538,063
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出		—
定期預金の払い戻しによる収入		21,000
有形固定資産の取得による支出		△179,056
有形固定資産の売却による収入		—
新規連結子会社の取得による支出		—
投資有価証券の取得による支出		△108,000
投資有価証券の売却による収入		—
貸付けによる支出		—
投資活動によるキャッシュ・フロー		△266,056
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額		628,220
長期借入による収入		1,112,600
長期借入金の返済による支出		△287,020
社債の償還のよる支出		△350,000
株式発行による収入		—
自己株式の取得による支出		△77
配当金の支払額		△144,781
財務活動によるキャッシュ・フロー		958,941
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>		△25,421
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>		△870,599
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>		5,335,680
<b>VII 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高</b>		4,465,080

ワイエイシー株式会社 (6298) 平成21年3月期 第2四半期決算短信

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	産業用エレクトロニクス関連事業 (千円)	クリーニング関連その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連 結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	11,847,154	943,805	12,790,959	—	12,790,959
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,847,154	943,805	12,790,959	—	12,790,959
営業費用	10,071,491	820,636	10,892,128	302,101	11,194,230
営業利益	1,775,662	123,168	1,898,831	(302,101)	1,596,729

[所在地別セグメント情報]

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	日 本 (千円)	北 米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連 結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,326,364	166,626	2,297,968	12,790,959	—	12,790,959
(2) セグメント間の内部売上高	1,698,671	41,623	49,869	1,790,164	(1,790,164)	—
計	12,025,036	208,250	2,347,838	14,581,124	(1,790,164)	12,790,959
営業費用	10,458,092	157,154	2,044,370	12,659,617	(1,465,387)	11,194,230
営業利益	1,566,943	51,095	303,467	1,921,506	(324,777)	1,596,729

[海外売上高]

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

項 目	アジア	北 米	欧 州	計
I 海外売上高 (千円)	4,574,194	1,190,307	16,334	5,780,836
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	12,790,959
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	35.8	9.3	0.1	45.2